

旧市立浜風幼稚園敷地における保育施設建設に関する説明会議事録

1. 開催日時 : 平成 28 年 9 月 25 日 (日) 10:00~11:20
平成 28 年 9 月 26 日 (月) 19:00~20:20
2. 開催場所 : 芦屋浜センタービル 3 階 小会議室
浜風集会所 洋室 A
3. 出席者 : 芦屋市こども・健康部 部長 三井 幸裕
芦屋市こども・健康部 主幹 和泉 みどり
社会福祉法人子どもの家福祉会 理事長 赤西 雅之
本山北町あすのこども園 園長 春名 節子
弘研エンジニアリング 社長 丸山 泰
4. 芦屋市こども・健康部 より

旧市立浜風幼稚園跡地での認定こども園においては 6 月に設置事業者が開園を辞退し、来年の 4 月に開園することが難しくなった。住民説明会でのきちんとした法人を選んでほしい、平成 29 年度から子どもを預けたいなど、みなさんの意見を聞き真摯に受け止め、来年 4 月以降の対応を決定したので報告をする。

昨年の浜風こども園の選定の時に基準点は満たしていたものの選ばれていなかった「社会福祉法人子どもの家福祉会」を設置事業者に決定した。

平成 29 年については仮設園舎で認可保育園を開園し、平成 30 年には幼保連携型認定こども園に移行する。園舎が完成したら年度途中でもこども園に移行できないかという質問もあったが、年度途中の保育教諭の確保が難しいためそれはできない。

2 号認定は浜風夢保育園で 1 年延長、3 号認定は仮設園舎で 60 名でスタートする。同じ敷地内で工事をし、仮設園舎で保育をするというのは危険ではないかという意見も出たが、子どもの家福祉会は同じ敷地内で工事をしながら仮設園舎で保育をしている実績があるので安全面に十分に配慮しながら行っていく。

5. 理事長 赤西 雅之より挨拶

この度旧浜風幼稚園敷地における保育施設の運営を任されることになった。
平成30年4月に幼保連携型認定こども園を開園する予定だがそれではたくさんの0, 1, 2歳のおもちゃの若いお父さん、お母さんが困ってしまうという事を聞き、平成29年4月からは0, 1, 2歳の保育園として一部スタートをし、その間建物の工事をし、平成30年4月からは幼保連携型認定こども園として再スタートをする。29年度は仮設園舎でスタートするが、仮設でも厨房を備え、環境を整え不便のないようきちんとしていく。スライドを通して法人の考え方を知ってほしい。

6. 春名 節子より法人の理念、教育・保育の説明をスライドを通して説明
(法人のホームページの内容を参照)

7. 質疑応答

① 地域に根差した園にしてほしい。仮設の時は駐車場は整備されているのか？

(理事長) →送り迎えがあるので駐車場は確保するようにする。6台。

② こども園になった時の預かり保育料はいくらか？

(理事長) →1回400円。夏休みの一日の預かりは800円ぐらい、公立と同じ程度を予定している。今後、役所と相談の上、正確な数字を決定する。1号を長期に休ませるのではなく、2号の子どもとも同じ活動ができるように夏休みの期間も登園日を設けようと考えている。

③ 浜風夢保育園に通わせている。新しい園になると職員の層はどうなるのか？

夢保育園の職員がくるのか？新卒ばかりにならないのか？

(理事長) →芦屋市に関係のある人、阪神間の人を優先的に採用したい、また、経験者も採用していく。職員全体の4割位が経験者になると考えている。

- ④ 保育標準時間について、浜風夢保育園は7:30～18:30までだが浜風あすのこども園になると7:00～開園するのか？浜風夢保育園は芦屋バスが早い時間になく、職員が出勤できないため開園時間が7:30となっていると聞いたが大丈夫なのか？

(理事長) →まだ、詳しい調査をしていないが基本的には7:00から18:00の標準時間の予定。もしも7:30～開園なら18:30までが標準時間になる。そうすると19:00までの延長で30分の延長となる。開所時間帯はご意見を参考にしたい。

- ⑤ 小規模保育園に入園しているが29年の春に卒園しないといけない。当初の予定ではそのままこども園に入園する予定だったがこども園の開園が30年度になると空白の一年はどうしたらいいのか？浜風夢保育園は継続するのか？その後浜風あすのこども園に優先的にはいれるのか？

(三井部長) →必ず市内どこかに案内できるようにしている。小規模保育園等からは通常の保育の募集より早めに募集する。浜風夢保育園1年延期で運営するので3歳の枠もある。浜風夢保育園に入園している子どもは優先的に30年4月には浜風あすのこども園に入園できる。

- ⑥ 浜風地区は公立スタンダードの考え方で、その中に私立がくることに、不安を覚えている人もいる。浜風幼稚園の教育や環境の担保について芦屋市から依頼されていること、園として実施される項目があるのか？

(理事長) →浜風幼稚園を大事に思っていることは十分に承知をしている。芦屋市から去年の募集内容等以外で特別にこうしてほしいという依頼はない。民間の法人が引き受けたとしても、法人が好き勝手にすることは違うと思っている。公立には公立の良さ、芦屋市には芦屋市の子育てのプログラムがある。小中高の一貫したものがあるので乳幼児教育だけ切り離すわけにはいかない。芦屋の教育委員会と連携を取りながら芦屋市の意向と大きくかけ離れない運営をしなければならないと考えている。

- ⑦ 認定こども園の立地場所が浜側になるが山手、真ん中の地域が待機児童が多く、そこからの通園も予想される。遠いのでおそらく車で来る人が多いと思う。設計図では交差点に近いほうが保護者の駐車スペースで、遠いほうが職員になっていたが、職員は子どもの動きがない時に車を動かさず。園に近い方は小学生や住民が通行するので、信号のない交差点というところで不安を感じる。職員用と保護者用のスペースを逆にしたらいいのではないかと？

(理事長) →立地条件を再度確認していく。

駐車場の件に関しては安全に十分配慮して設置したいと考えている。

- ⑧ 認定こども園の適正人数が90人といわれているなかで200人という大きな施設ができる、2号3号の子ども、1号の子どもは生活パターンが違うが国や市は大丈夫と言うが実際に運営して生活上の問題点があれば教えてほしい。

(春名) →1. 2号は同じクラスで過ごす。

現在、本山北町あすのこども園では、1号、2号、3号の子どもの生活で支障に感じることはない。1号の子どもは早いお迎えの子どもという認識。

特に不便には感じていない。課題活動などはすべて1号の子どもがいる時間に行っている。経験についての保障は十分にできる。

夏休みにあるイベントなどは登園日となっている。現状では特に保護者からの困っている声も聞いていない。

- ⑨ こども園には保護者会があるのか？

(理事長) →園でできること、家庭でできることそれぞれに違っている。一人の子どもを理解するのに多面的に色々なことを知っていなければならない。

主たる保育者は保護者と心得ている。一人一人の保護者とできるだけ連携したいと思っているので、色々な活動を一緒にしていきたい。

保護者会設置はお願いすることになると思う。

- ⑩ 保護者が保育室に入る機会がどのくらいあるのか？

(理事長) →あまり頻繁には考えていない。大人と子どものスペースをはっきりと分けておきたいと思っているので、大人が保育室に日常的に出入りすることは、特に乳児の場合は衛生的なこともあるし、子どもが自主的に動けるように大人と子どもとのスペースは分けて考えたい。
保育室でどんなことが行われているのかよくわからない、環境を見てみたい、等色々な希望があることは想像できる。期間、回数を含めて保護者が見たり、経験できる機会も作っていききたい。

⑪ 1号で応募を考えている。20人と募集人数が少ないがどこからでも応募ができるのか？近くに住んでいる人が優先か？

(理事長) →選考基準については芦屋市の方が優先、選考方法は先着や抽選など考えている、その中でも兄弟がいる人を優先というのも考え方の一つ。今後決めていきたい。

⑫ 公立幼稚園に通う子どもが少ない、保護者がなぜ公立幼稚園を選ばないか？3年保育か2年かで迷う。今残っている公立幼稚園を3年保育にしてせめて残してほしい。教育の場を待っている3歳の子どもがいる、3歳の子の教育の場を取らないでほしい。園の前はとても車の通りが激しい。こども園の前でもグリーンゾーンにしてほしい。

(三井部長) →交通規制に関しては地域住民総意の要望として公安に出す方法もある。

⑬ 浜風夢保育園に入れる予定だった。延長が8時までにならないか。料金設定が浜風夢保育園から、新しいこども園になった場合は契約が変わるのか？
1号の人が途中で2号にかえられるのか？

(理事長) →地域の状況に応じて延長を対応している。
保育料については市のHPで基本的なことが掲載されているのでみて下さい。
認定は途中で変えることができます。

⑭ プールはありますか？プレ保育はありますか？

(理事長) →プールは組み立て式のプールを設置する予定。

プレ保育はまだ開園していないのでできない。近隣の本山北町あすのこども園を見学することはできる。

⑮ 地域密着型の園にしてほしい。地域や近隣の保育所との交流はあるのか？
老人ホームとの交流は？

(春名) →スライドにもあったが餅つきなど世代間交流を実施している。また大学生など地域の様々な人たちと関わりが持てるようにしている。

本山北町あすのこども園の実施例でいえば近隣の保育所とは5歳児交流会、老人ホームの訪問などの企画もあり交流している。

⑯ 保護者へのサポートはしっかりしているようだが、先生の研修などはどうなっているか？一日のプログラムはどうなっているか？

(理事長) →一言では言い表せないが、広域に職員がいるので研修の冊子などを発行している。その他、理事長塾など多くの研修の機会を用意している。
デイリープログラムについては資料がある。

⑰ 2歳と4歳の子どもがいる。同じ園に通わせたいが来年度は無理なら、浜風夢保育園の来年度の募集はあるのか？

(三井部長) →浜風夢保育園の来年度の3歳児の募集はする。

⑱ 浜風夢保育園は小学校に返すのか？

(三井部長) →返す予定だが来年1年は浜風夢保育園が1年延長で運営するので、それ以降になる。

⑲ 仮設園舎の場合は園庭はあるのか？園舎のみの生活になるのか？

(理事長) →仮設園舎でも十分な園庭は取れないが、狭いながらも園庭は確保するように予定している。園舎のみで過ごす事はない。

⑳ 法人のホームページにモンテッソリー教育の事が書いてあったが芦屋でも取り入れるのか？また制服はあるのか？

(理事長) →モンテッソリー教育のことは熟知している。しかし、どこの園も地域の実情に応じた教育・保育をしている。地域のカラーを超えたものにはしない。
制服はなく、動きやすい服装。

㉑ 浜風夢保育園ではE C Cの英語レッスンがあるが浜風あすのこども園でもあるのか？

(理事長) →いわゆる「おけいこ」はしない考え。遊びを中心として芦屋の教育・保育プログラムをふまえて小学校との接続を考えている。法人の園ではカナダ人の先生が週一回のペースで英語レッスンをしているが定期的なレッスンよりむしろ子ども達と一緒に遊んだり食事をとったりしながら英語に触れられるようにしている。

理事長より最後に

これから仮設園舎の建設をすすめていきたい。

地域の方の思いを大切に、地域の特徴、芦屋の教育・保育プログラムをふまえて、質の高い教育・保育を実施して小学校などと連携をしておこなっていきたい。